

## 発行にあたって

本集および既刊の第五集・第七集は、国立公文書館に所蔵されている文部省公文書（昭和四十七年度移管分）のうちから本学関係の諸史料を調査・収集し、編集した資料集であります。

第三分冊にあたる本集には、一九二八（昭和三）年から一九六二（昭和三十七）年の三十五年間にわたって、本学が文部省に提出した諸申請とその認可をめぐる公文書二十一点を収録いたしました。その内容は、敗戦と教育の民主化にもなる新制中央大学の設立関係史料や、中央大学商業学校・中央工業専門学校の設立認可とその後の運営関係史料にわかれます。また目次には第五集・第七集の収録史料もあわせて掲載してありますので、翻刻史料の全体像についてはそちらをご覧ください。

これらの公文書は、火災などの理由で学内史料があまり残らなかった本学にとっては、ほとんど唯一の基礎的史料であり、第一集・第二集で翻刻した東京都公文書館所蔵の公文書とともに、大学の制度的側面を研究するための前提となるものであります。本集および第五集・第七集の国立公文書館所蔵諸史料により、これまで曖昧であった本学の軌跡もかなり明確になるものと確信しております。

貴重な史料の閲覧・収集と刊行をお許しくださった国立公文書館に、深甚なる敬意と謝意を表すものであります。

一九九一年三月

専門委員会主査

服部 昌太郎